

●熊本高専八代キャンパス学生活動発表会 2月27日、平山新町の同校であった。地域課題をテーマにした生徒の探究活動を広く知ってもらおうと、市民にも開放して開催。主に1〜4年生の80グループ・個人が成果を紹介した。4年生の田ノ上司夏（しなつ）さんは、高田まちづくり協議会から相談を受け、ごみ捨て場に掲げる分別種類を示すプレートを製作。「高専の留学生が多い地区でも資源回収がうまくいくよう改良を続けたい」と話した。



ごみの減量につなげるための分別表とカレンダーを発表する熊本高専八代キャンパス生
2月27日、八代市